

# 令和4年度 助産師の質向上研修 終了報告

開催日時：令和4年7月24日（日） 13：30～15：00

開催場所：ホテル青森 3階 金鶏の間

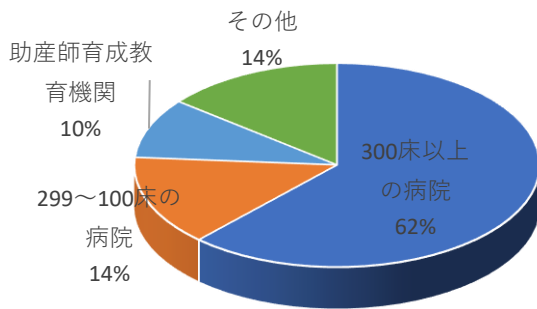
参加者計：21名

内 容：プログラム

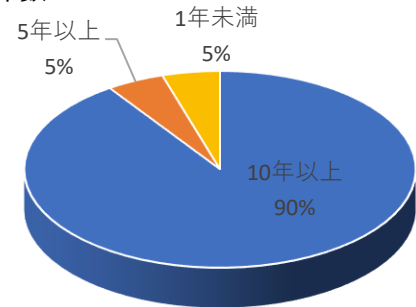
13:30	産科混合病棟における助産師のあるべき姿 ～ユニットマネジメントへの道～ 春日井市民病院 看護局長 根岸 かほり（リモート）
14:30	まとめ 公益社団法人青森県看護協会 会長 梶谷 京子

アンケート結果：

## 1 勤務施設

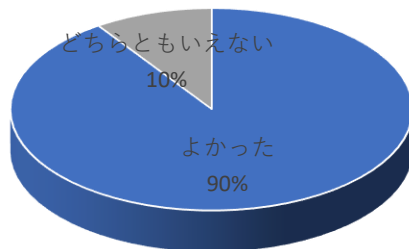


## 2 経験年数

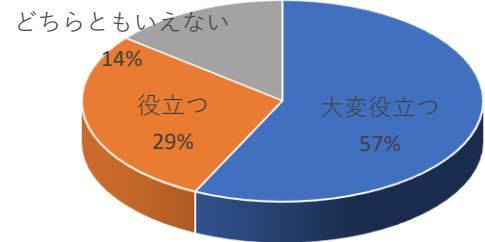


その他・・・大学、助産院

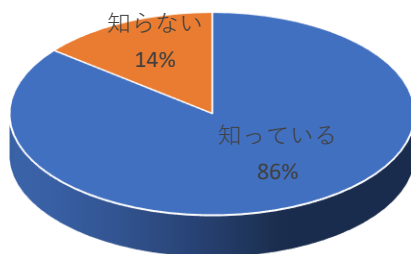
## 3 研修内容について



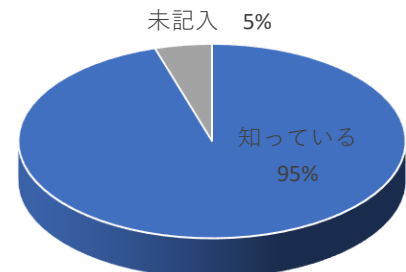
## 4 今回の研修はレベルアップに役立つか



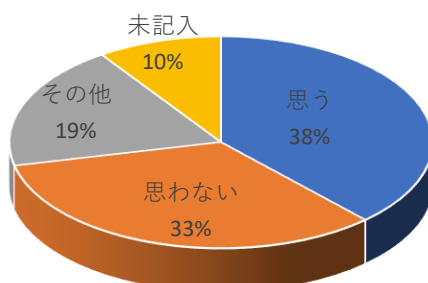
## 5 助産師活用推進事業を知っていますか



## 5-2 助産師出向は知っていますか



## 5-3 助産師出向に参加したいか



## 6 研修に対する意見、助産師活用で実施してほしい事など

同様のテーマの研修が定期的に行われることを希望します。昼食は各自でもいいと思います。

とても良い話でした。当院でも今問題となっていたので、とても参考になりました。どのように進めると良いかヒントをいただけたので良かったです。しなやかな対応が必要ですね。コロナで大変な中開催していただきありがとうございました。

もっと活用されやすい環境。例えば月数回土日の夜勤もしくは〇時～〇時とか助産院からの出向もできるようになれば参加できるのかなと思う。まず無理であろうと思いますが。

混合病棟として全ての患者・スタッフにとって最良のマネジメントをするためには、発信する努力と発信に必要な知識の獲得ということを再確認しました。ユニットマネジメント、助産師出向、タスクシフト（院内助産）など課題を共有できました。

柗谷会長のアーカイブを聞き逃したので本日聞けて良かったです。アプローチの仕方について具体的で大変参考になりました。ありがとうございました。「木こり理論」最高でした。

青森県の現状とこれからの取り組むべきことが見えました。

私も病院勤務だった時は産科に他科入院が来た時はすごく嫌でモチベーションが下がりました。病棟内でのグチもすごかった。でもこのような入室基準があればそれほど嫌ではないと感じました。それプラスADLが自立した方が入るのであれば全然良いと思いました。根岸さんのような混合病棟で働く助産師の気持ちが分かってくださる方と同じ病院で働いていたら私もやめてなかったと思いました。この病院で働きたくなっくらい大変素晴らしい講義ありがとうございました。根岸さんが好きになりました。どこの病院の上層部も根岸さんのような人だといいなと感じました。

出向に行った人の話を聞いてみたい。

もっと具体的な内容であれば興味深かったと思う。ユニットマネジメントについて考えられる機会を与えてもらい今後の課題を見い出せた。

